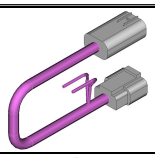
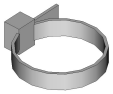
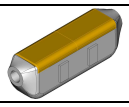
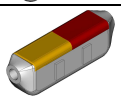
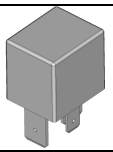
作業機電源取出リードワイヤキット　取付要領書

〇部品リスト

No.	部品名称	部品番号	備考	数量	
①	リードワイヤ	2605791200-	電源取出リードワイヤ	1	
②	ワイヤバンド	00511070070	配索用	3	
③	カバー	2604873200-	端子保護用	1	
④	コネクタ	2605791400-	ボタンの色：黄色と黄色	2	
⑤	コネクタ	2605791500-	ボタンの色：黄色と赤色	2	
⑥	リレー	1056074500-	キーON 連動用	1	
⑦	取付要領書	2605791300-		1	

〇必要な道具

No.	名称	備考
1	ニッパー	作業機の配線切断に使用します。
2	プライヤー	④コネクタまたは⑤コネクタのカシメ作業に使用します。

〇注意事項

※作業機の配線を切断する際はケガに注意してください。

※コネクタは、一度ボタンを押し込むと元に戻せません。

※線径の組み合わせ間違いや浅い差し込みにならない様注意してください。

※作業機電源は 30A ヒューズがついています。総消費電流が 30A 未満となるように接続してください。

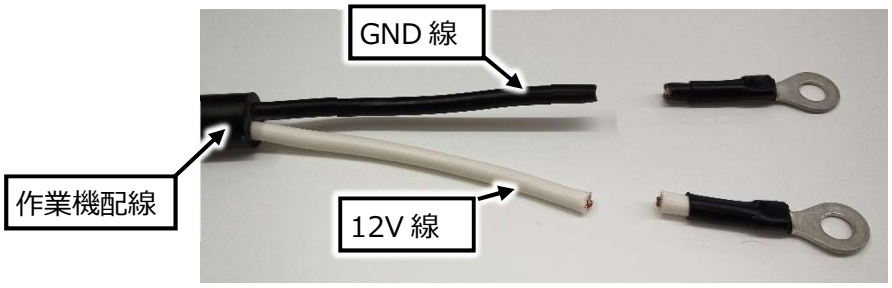
※④コネクタには、消費電流が 20A 以上の作業機を接続しないでください。

※⑤コネクタには、消費電流が 15A 以上の作業機を接続しないでください。

〇取付手順

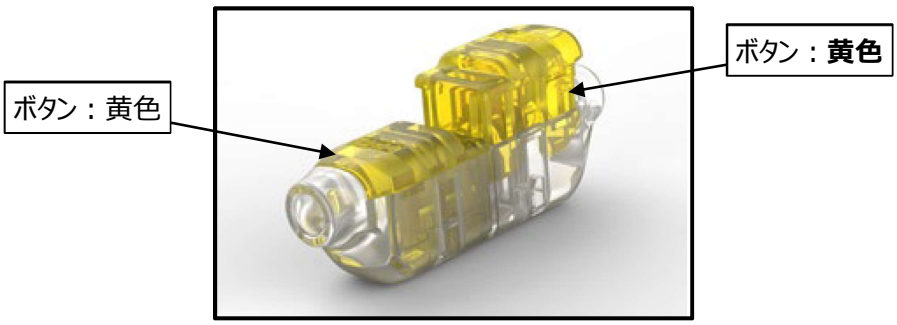
1．作業機からバッテリーに接続する配線をニッパーで切断します。

※作業機配線にヒューズがある場合は、ヒューズは残して切断します。

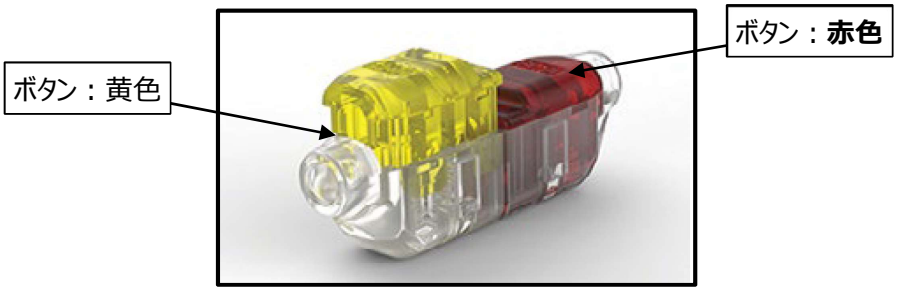


2．切断した配線の線径によって使用するコネクタが決定します。作業機 1 台に対し、どちらか 1 種類を使用します。

A）**箱施用剤散布機**(芯線径が **2sq～3.5sq**)の場合：**④コネクタ**を使用します。

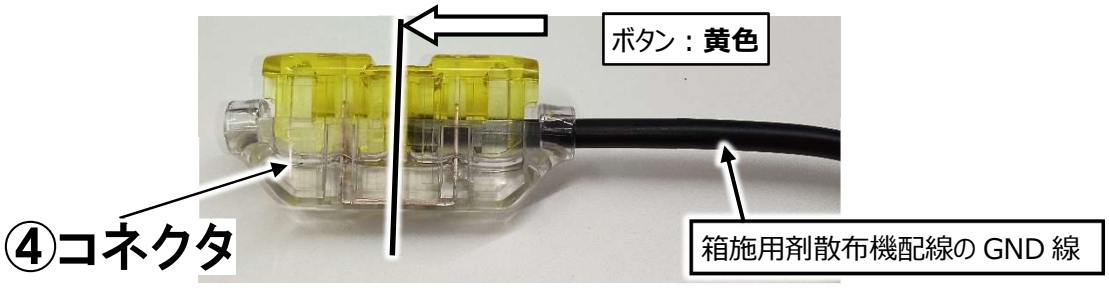


B）***イノベータ/スクミノン***(芯線径が **0.75sq～2sq**)の場合：**⑤コネクタ**を使用します。

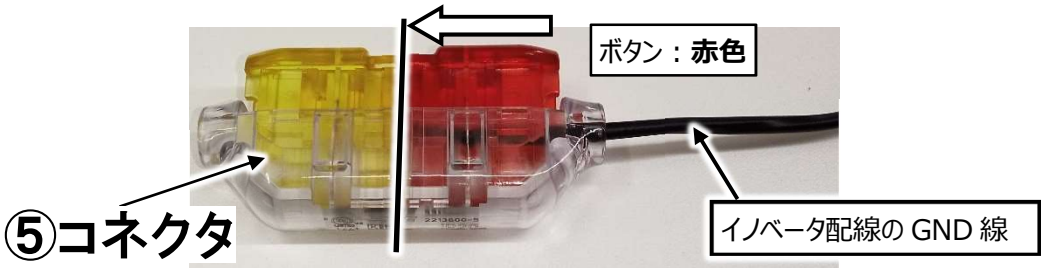


3．④コネクタまたは⑤コネクタに被覆の被った状態のまま作業機配線の GND 線を差し込みます。

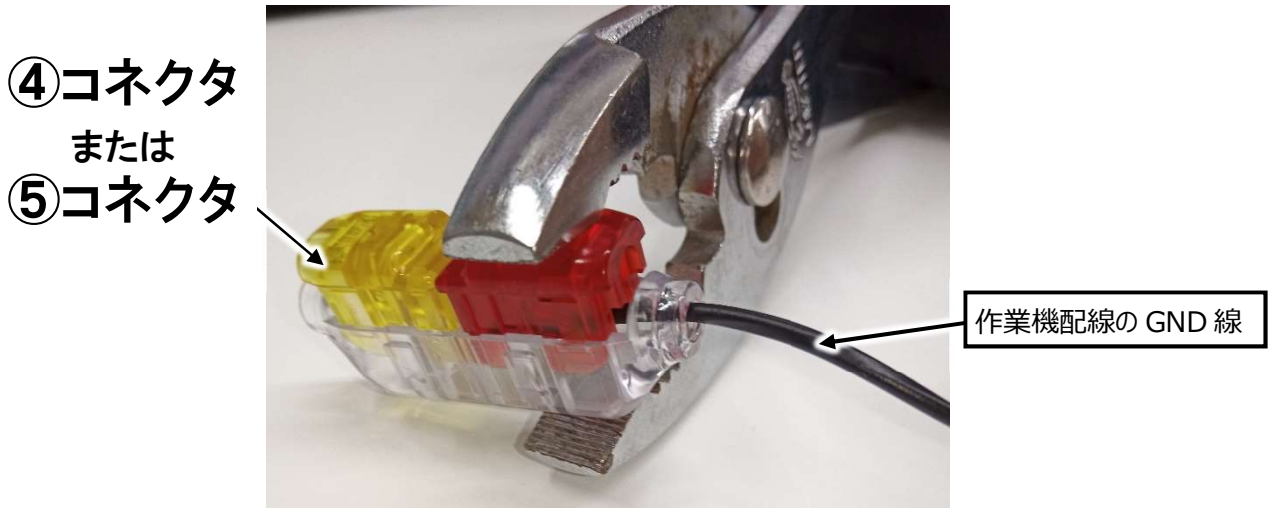
A）**箱施用剤散布機**(芯線径が **2sq～3.5sq**)の場合：④コネクタのどちらか片方に奥まで差し込みます。



B）***イノベータ/スクミノン***(芯線径が **0.75sq～2sq**)の場合：⑤コネクタの赤側に奥まで差し込みます。

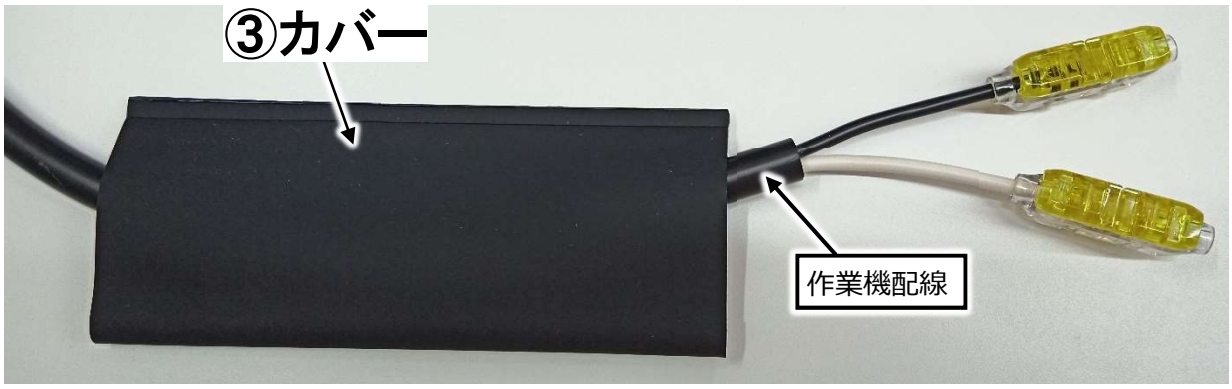


4. 配線が抜けないように保持したまま、プライヤーでボタンを押し込み、結線します。



5. 作業機配線の 12V 線についても 3 および 4 を繰り返し、④コネクタまたは⑤コネクタに結線します。

6. ③カバーに配線を通します。

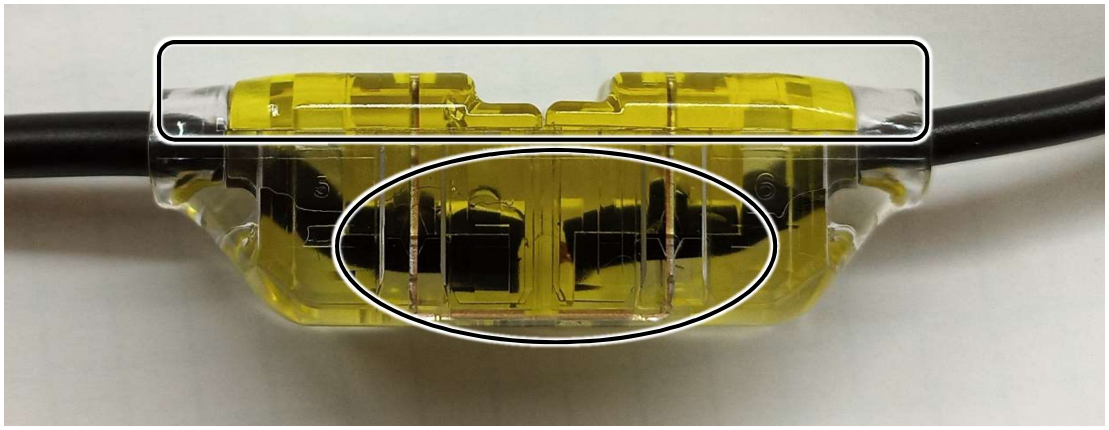


7. ④コネクタまたは⑤コネクタの黄色側に①リードワイヤを通り差し込み、3、4 の手順で結線します。

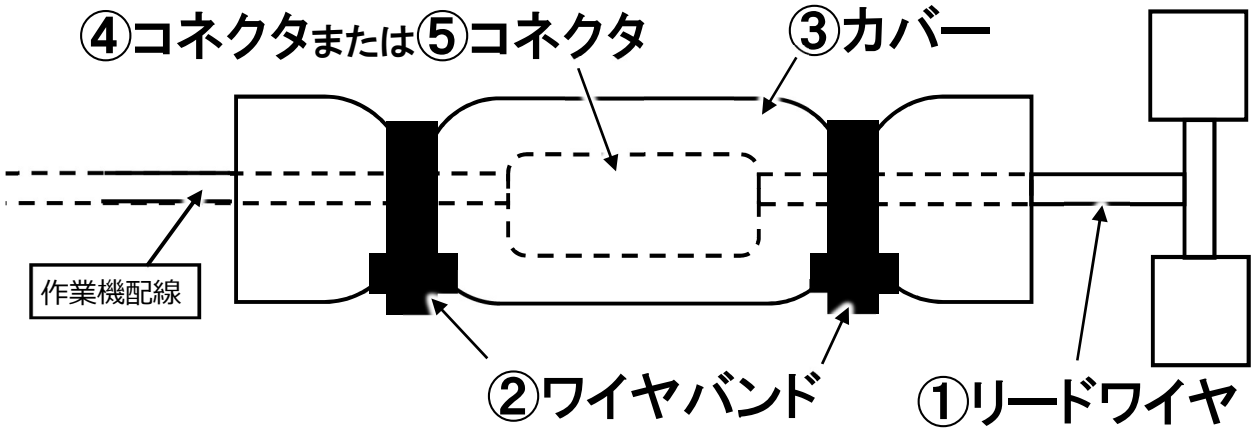
12V 線 ⇔ ①リードワイヤの白の線

GND 線 ⇔ ①リードワイヤの黒の線

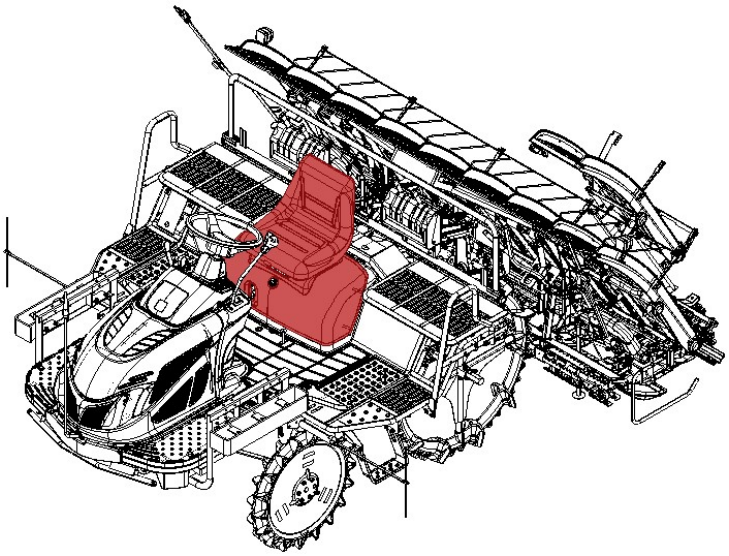
8. 結線後、ボタンが確実に押し込まれていること、コネクタおよび配線に損傷がないことを確認してください。



9. ④コネクタ[黄,黄]または⑤コネクタ[黄,赤]が中央になるように③カバーを移動し、両端を②ワイヤバンドで固定します。



10. 座席およびカバーを取り外します。

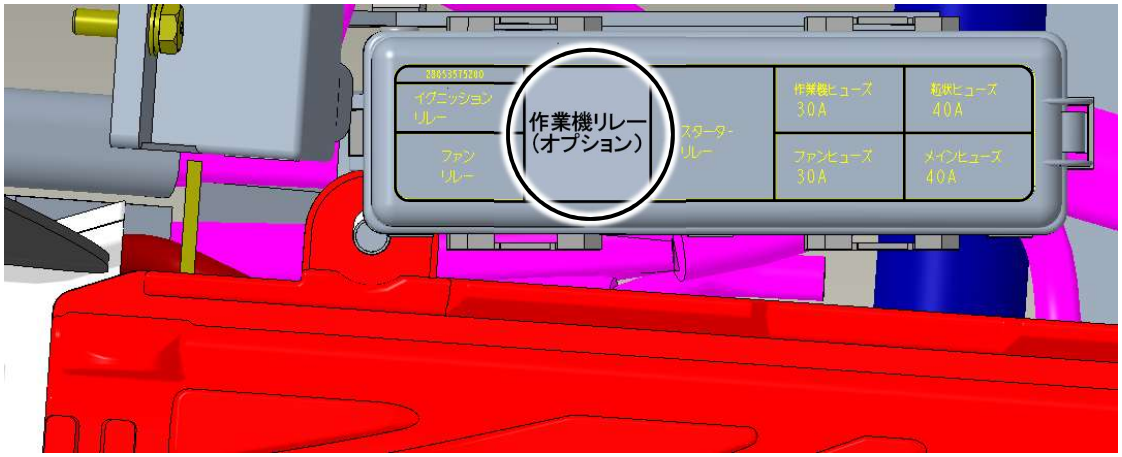


11. ①リードワイヤをハーネス M の作業機電源取出しコネクタと防水栓コネクタの間に割込ませて接続します。
※作業機電源取出しコネクタは座席下右側の油圧感知モータ付近にあります。

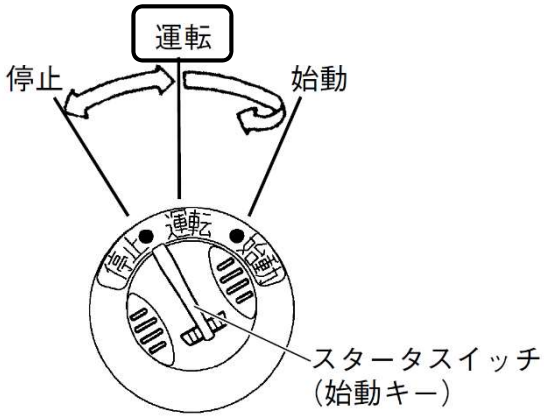


12. エンジン右側のリレーボックス内に⑥リレーを差し込みます。

※接続する作業機が 2 台目以降で、既にリレーが差し込まれている場合は不要です。



13. スタータスイッチを《運転》にして作業機に通電することを確認してください。



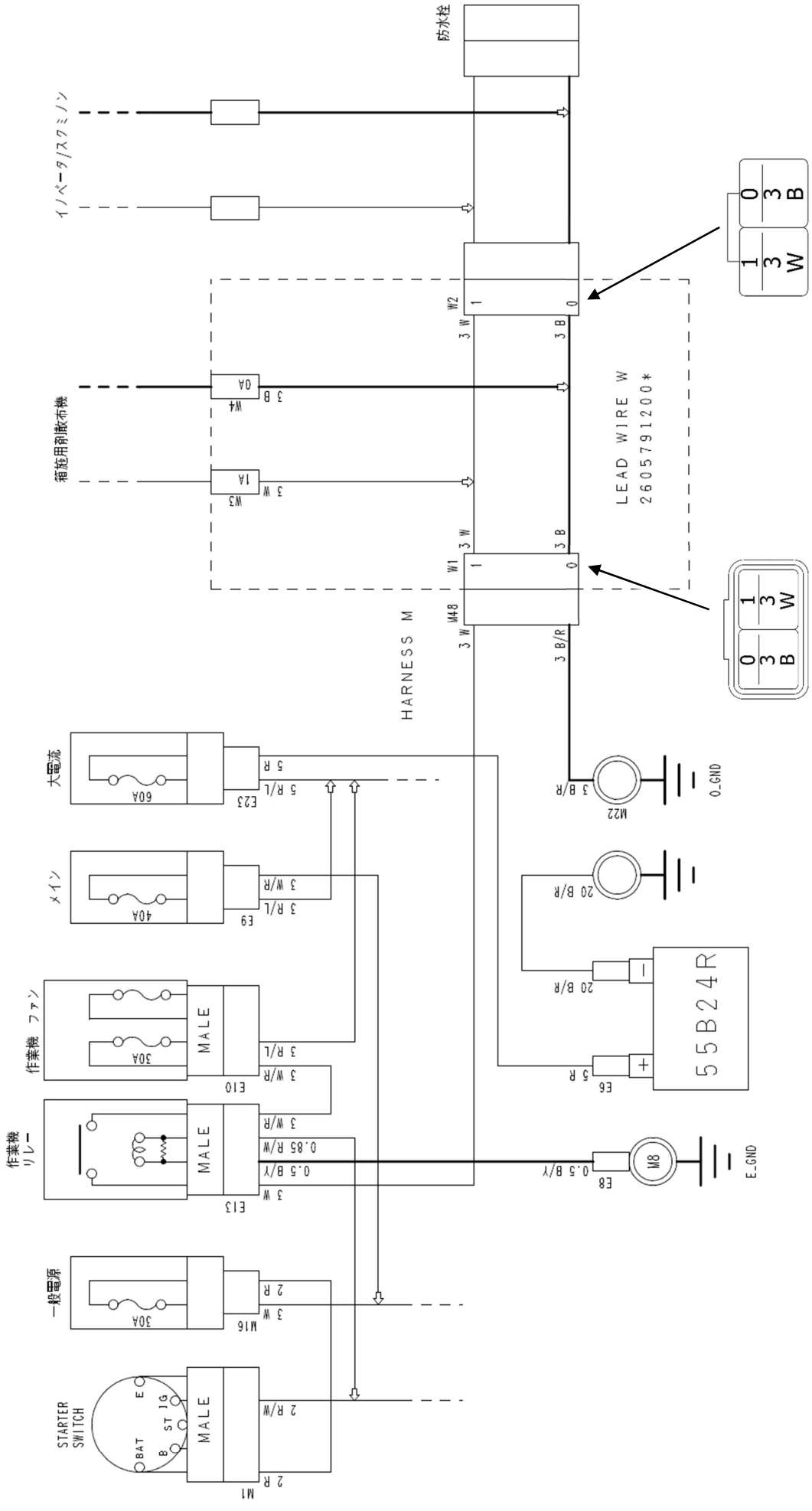
14. 余った配線を②ワイヤバンドでまとめてハーネス M や座席下のブラケット等に固定します。

※ペースト施肥仕様はペースト変速の妨げにならないように固定してください。

※粒状施肥仕様はチェーンに巻き込まれないように注意してください。

15. 座席および座席下カバーを取付けます。

○配線図


防水栓
インバータ/スクミノン
箱施用前散布機
LEAD WIRE W
2605791200*
HARNESS M
W2
W1
W4
W3
W48
M22
M16
M1
E23
E9
E10
E13
E6
E8
60A
40A
30A
MALE
大電流
メイン
作業機 ファン
作業機 リレー
一般電源
STARTER SWITCH
BAT
B
ST
IG
E
55B24R
0_GND
E_GND